

第5期芽室町総合計画後期実施計画策定に係るめむろ未来ミーティング用シート

テーマ	農業	担当課：	農林課
-----	----	------	-----

1. 前期実施計画期間（2019年度から2022年度）における目標

- 担い手育成と農業の応援団づくり
- 農業生産性の向上と経営基盤支援
- 農地・土地改良施設等の整備・充実
- 地域林業の推進

2. 1における取り組み状況

- 担い手の育成・確保と労働力支援体制の検討
- 食育・地産地消に関する事業の拡充
- クリーン農業と土づくりの推進
- 哺育育成施設の整備及び供用開始
- 芽室町家畜ふん尿処理推進計画策定、芽室町家畜ふん尿処理推進検討会による町内家畜ふん尿処理方策の検討
- 農業土地基盤整備の推進
- 農業用水の安定供給
- 農業排水施設の保全、整備
- 計画的な森林施業の実施
- 森林所有者による除間伐事業等への支援

3. 2における課題

- 農家戸数の減少に伴う将来的な担い手不足と雇用労働者不足
- 哺育育成施設と町営牧場の効率的な運営体制の検討
- バイオガス発電など、持続可能な事業運営の実現を踏まえた家畜ふん尿処理方策の検討
- 小水力発電施設の整備にあたり、系統接続に伴う送電線容量の問題から接続協議が停滞
- 老朽化が進む農業用排水施設の保全・整備、土地改良施設の維持管理
- 森林環境譲与税の有効活用、経年劣化による林道の路網再整備



4. 後期実施計画（2022年度から2025年度）に向けて今後の取り組み予定

- 新規就農者等の担い手を確保するための研修制度の創設など受入体制の構築
- 食農教育・農業小学校を継続し、農業の応援団づくりの取り組みをより一層強化
- 林道新嵐山線及び支線の改修、林道橋（2橋）の改修、森林所有者による造林事業の補助金上乘せ、公園施設等の木材利用促進、森林に親しむ新たな事業など森林環境譲与税の有効活用
- 哺育育成施設と連携した町営牧場の効率的な運営体制への移行に向け、JAめむろなど関係機関との協議
- 芽室町家畜ふん尿処理推進検討会における具体的な方策の検討
- 農業用水の安定供給、農業排水施設の保全整備のため、国・北海道等の関係機関と連携し地元負担軽減を図りながら施設の改築更新の実施
- 【国営かんがい排水事業芽室川西地区】（事業期間：2017年度～2028年度）
 - 基幹施設である美生ダム等の機器更新
 - 小水力発電施設整備（整備完了：2025年度 運用開始：2026年度～）
 - 帯広市と連携し基幹共同施設や小水力発電施設の管理体制を検討
- 【国営かんがい排水事業十勝川左岸2期地区】（事業期間：2022年度～）
 - 基幹施設である屈足ダムの機器更新、経年劣化が進む用水施設の更新
 - 幹線排水施設2条の再整備
- 土地改良施設が持続的に機能発揮される維持管理の実施